

講演会

佐藤卓 中ザワ

ヒデキ 青柳恵介

× 小野公久 皆川

明 × 安藤雅信

今泉 今右衛門 ×

荒川正明 ● ワークショップ ● 今村

文 堀田信幸

ミナペルホネン

● パフォーマンス ● 江藤莅夏

魅力発信 project  
2016-2017

岐阜県現代陶芸美術館  
Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

## モダンデザインの時代から始まった、デザインに対する誤解。

佐藤 卓 グラフィックデザイナー、株式会社佐藤卓デザイン事務所 代表取締役

2016年

7.3(日)

14:00 ~ 15:30

## どうしん学びの丘 エール

多治見市虎渓山町 4-13-1

定員：300名(先着順) 聴講無料

受付開始：5月22日(日)~

電 M

さとら・たく／1979年東京藝術大学デザイン科卒業、1981年同大学院修了、株式会社電通を経て、1984年佐藤卓デザイン事務所設立。「ニッカ・ビュアモルト」の商品開発から始まり、「ロッテ キシリトールガム」や「明治おいしい牛乳」などの商品デザイン、「PLEATS PLEASE ISSEY MIYAKE」のグラフィックデザイン、「金沢21世紀美術館」、「国立科学博物館」、「全国高校野球選手権大会」等のシンボルマークを手掛ける。また、NHK Eテレ「ほんごであそぼ」アートディレクター、「デザインあ」の総合指導、21\_21 DESIGN SIGHT ディレクターを務めるなど多岐にわたって活動。著書に、「クジラは潮を吹いていた。」(DNP アートコミュニケーションズ)や「JOMONESE」(美術出版社)、「真穴みかん」写真集(平凡社)など。



## 現代美術史日本篇

中ザワヒデキ 美術家

2016年

9.3(土)

14:00 ~ 15:30

セラミックパーク MINO  
イベントホール

定員：100名(先着順) 聴講無料

受付開始：7月16日(土)~

電 M

なかざわ・ひでき／日本人男性美術家。1963年、新潟県生まれ。千葉大学医学部卒。1983-1989年：アクリル画。1990-1996年：パカCG。1997-2003年：方法絵画。2004年以降：本格絵画、新・方法、他。宣言「方法主義宣言」「新・方法主義宣言」。特許「三次元グラフィックス編集装置」「造形装置および方法」。著書『近代美術史テキスト』『西洋画人列伝』『現代美術史日本篇 1945-2014』。CD『中ザワヒデキ音楽作品集』。



## 石黒宗麿の魅力語る

青柳恵介 × 小野公久

古美術評論家

陶芸ジャーナリスト・射水市新湊博物館研究員

2016年

10.8(土)

14:00 ~ 15:30

セラミックパーク MINO  
イベントホール

定員：80名(先着順) 聴講無料

受付開始：8月20日(土)~

電 M

あおやぎ・けいすけ／1950年東京生まれ。成城大学大学院博士課程修了。専門は国文学。成城大学、東京海洋大学非常勤講師を務める。若い頃から骨董に親しみ、美術雑誌への寄稿多数。著書に『風の男 白洲次郎』(新潮社)、『骨董屋という仕事』(平凡社)、『柳孝 骨董一代』(新潮社)、『白洲次郎と白洲正子一乱世に生きた二人』(新潮社)など。



おの・きみひさ／1945年岐阜県恵那市生まれ。早稲田大学第一政治経済学部卒。1970年朝日新聞社入社後、記者を経て文化事業部に移り美術展の企画、運営を約20年にわたり担当。2005年企画委員で定年退社。現在、日本陶磁協会機関紙『陶説』編集委員。著書に『手紙が語る石黒宗麿の心』(新湊市民文庫)、『評伝石黒宗麿 異端に徹す』(淡交社)など。



## くらしを装う~変わるもの変わらないもの

皆川明 × 安藤雅信

ファッションデザイナー

陶作家・百草庵主

2016年

11.26(土)

11:00 ~ 12:30

セラミックパーク MINO  
国際会議場

定員：200名(先着順) 聴講無料

受付開始：9月24日(土)~

電 M

みながわ・あきら／1967年東京生まれ。1995年に自身のブランド《ミナ(現ミナベルホネン)》を設立。2006年毎日ファッション大賞受賞。デザイナーとして活躍するほか、舞台美術や衣裳、作陶や挿絵など、ジャンルを超えて活動。2015年毎日デザイン賞、平成27年度芸術選奨美術部門文部科学大臣新人賞受賞。



あんどら・まさのぶ／1957年多治見市生まれ。武蔵野美術大学彫刻科卒業。30代に、現代美術からやきものに軸足を移す。和洋を問わない日常食器の定番を千種類以上制作。茶道具、彫刻「結界シリーズ」を制作、発表。1998年ギャルリ百草開庵。2000年作家支援のための studio MAVO 開設。



## 有田の美をさぐる

十四代今泉今右衛門 × 荒川正明

陶芸家

学習院大学教授

2017年

2.25(土)

14:00 ~ 15:30

セラミックパーク MINO  
国際会議場

定員：200名(先着順) 聴講無料

受付開始：1月7日(土)~

電 M

いまいずみ・いまいもん／1962年佐賀県生まれ。武蔵野美術大学工業デザイン学科金工専攻修了。鈴木治氏に師事した後2002年に十四代今右衛門を襲名。2014年、陶芸家としては史上最年少にして人間国宝(色絵磁器)に認定される。江戸時代に使われた白抜きの技法「墨はじき」を発展させた、繊細で優美な作風で知られる。



あらかわ・まさあき／1961年茨城県生まれ。学習院大学教授。1987年学習院大学大学院修士課程修了。(財)出光美術館学芸員などを経て2008年より現職。日本工芸史、特に陶芸史を専門とする。主な著作に『板谷波山の生涯』(河出書房新社、2001年)、『やきものの見方』(角川選書、2004年)、共著に『古伊万里 磁器のパラダイス』(新潮社、2009年)など。





## アール・ヌーヴォーのお花を標本にしよう

今村文 美術家

2016年

4.30(日)

14:00 ~ 16:00

岐阜県現代陶芸美術館  
プロジェクトルーム

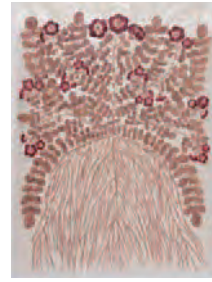
定員：24名(先着順) 参加無料

対象：小学4年生以上

受付開始：3月5日(土) ~ 電

水彩絵具で描かれた架空の草花は、切り抜かれグラシン紙に貼り付けられることにより、暖かく柔らかな空気を纏い、永遠の時間を宿した植物標本となります。今回のワークショップでは、「アール・ヌーヴォーの装飾磁器展」出品作からお気に入りの花を選び、世界に一つだけの「アール・ヌーヴォーのお花」の標本を作ります。

いまむら・ふみ / 1982年愛知県生まれ。金沢美術工芸大学大学院絵画専攻油画コース終了。主な展覧会に「豊穡なるもの—現代美術 in 豊川」(2015、豊川市桜ヶ丘ミュージアム)、「芸術植物園」(2015、愛知県美術館)、個展に「見えない庭」(2015、山鬼文庫/金沢)、「絵という肉体を持った幻」(2014、YEBISU ART LABO/名古屋)など。



今村文《温かい家(部分)》  
30枚組作品 2015年  
水彩、紙、コラージュ

## 理系の紅茶学

堀田信幸 紅茶専門店 TEAS Liyn-an オーナー

2016年

6.26(日)

13:30 ~ 16:30

岐阜県現代陶芸美術館  
プロジェクトルーム

定員：24名(先着順)

参加費：500円 対象：高校生以上

受付開始：5月14日(土) ~ 電

理系の視点で紅茶の世界と関わってきた経験をもとに、他では聞くことのできないような実験データなどに基づく紅茶の話の伺い、実際にいくつかの実験によるテイस्टングもおこないます。

ほった・のぶゆき / 1953年生まれ。中部工業大学(現中部大学)工学部機械工学科を卒業後、マスプロ電工で機構開発のエンジニアとして勤務。早期退職し、紅茶の勉強を兼ね、中国雲南省へ茶樹の原産地調査に参加。イギリスへ紅茶の文化の研修に、紅茶の茶園を回るためスリランカを訪れたのち、紅茶専門店「TEAS Liyn-an」を開店。従来の紅茶の常識に疑問を感じ愛知県食品工業技術センターと「紅茶の抽出条件が官能特性に及ぼす影響」というテーマで共同研究を行うなど、データと理論で美味しい紅茶のいれ方を追求している。



## 空想のパッチワーク：ひとつだけのバッグをつくろう

ミナ ペルホネン デザインブランド

2016年

11.26(土)

13:30 ~ 16:00

セラミックパーク MINO  
イベントホール

定員：60名

参加費：5,400円 対象：高校生以上

受付開始：10月1日(土) ~ ハ

無地のバッグにミナ ペルホネンの表情豊かな布をたくさん飾って、ほかにはないオリジナルバッグを作ります。

みなべるほねん / 1995年設立、生地からデザインするファッションブランド《ミナ》として誕生。2003年からブランド名を《ミナ ペルホネン》に。近年は食器やインテリアファブリックのデザイン、国内外の家具・デザインメーカーとのコラボレーションも多数。金沢21世紀美術館や東京スカイツリーなどのユニフォームデザインも手がける。2015年の個展に「1∞ ミナカケル」(スパイラルガーデン)、「1∞ ミナカケル—ミナ ペルホネンの今までとこれから」(長崎県美術館)がある。



## Poetry Reading ~here and there

江藤 菫夏 コトバ

2016年

8.27(土)

14:00 ~ 14:45

岐阜県現代陶芸美術館  
ギャラリーI

参加費：無料(ただし「土の冒険の  
ぼうけん」展観覧券が必要)

\*申込不要

「土の冒険のぼうけん」の展示空間で、詩の朗読をおこないます。

えとう・りか / 今夜 手術をほどこして いつかのどこかの あなたのキモチに そしらぬふりでビトリ触れたい 願わくば その時 ワタシなど消えていますように—世界の片隅でひっそりと書いたり、よんだり。1996年よりリーディング活動を展開。たま「ハル」(原詩)、ふちがみとふなと「夜空」『いちにち』歌詞提供。『それは2人も知らなかったこと』(絵/小澤香織)『TROPFEN』(絵/ベロニカ・ドバス)発刊。2003年より作家、小島久弥と制作をはじめる。



申込については各イベント毎に異なりますのでご注意ください。 電 M = 電話 or メール 電 = 電話 ハ = ハガキ

電話：0572-28-3100

e-mail: momca2016event@gmail.com

住所：岐阜県多治見市東町4-2-5 魅力発信事業係

- 予約受付開始日については、各プログラム詳細をご覧ください。
- e-mailで応募される際にはタイトルに、参加を希望されるプログラムの日付をご記入ください。
- e-mailには以下の1~3の項目を記載してください。①参加を希望する講演会名 ②参加者名(複数名可) ③代表者の氏名、連絡先(電話番号、住所)
- ハガキでの受付期間：10月1日(土)~5日(水)当日消印有効  
1名につき、1枚の往復ハガキにて申込。申込多数の場合は抽選となります。

## ギャラリーI

セラミックス・ジャパン 陶磁器でたどる日本のモダン	2016年5月21日(土)ー7月10日(日)
土の冒険のぼうけん	2016年7月23日(土)ー9月4日(日)
石黒宗麿のすべて	2016年9月17日(土)ー12月11日(日)
「図変わり」大皿の世界 伊万里染付の美	2016年12月23日(金・祝)ー2017年4月9日(日)

## ギャラリーII

2015年度魅力発信事業成果展 リフレクション	2016年4月29日(金・祝)ー7月31日(日)
Blanc et blanche ふりそそぐ白の世界 ~岐阜県美術館+現代陶芸美術館コレクション展~	2016年9月3日(土)ー12月18日(日)
明治やきもの街道 岐阜県博物館協会 50周年記念事業 街道~下街道と名古屋絵付	2017年1月5日(木)ー4月16日(日)

## 【電車でのアクセス】

東京・大阪方面→名古屋駅でJR中央本線に乗り換え / 多治見駅から

○タクシー 約10分

○多治見市コミュニティバス「オリヘルート」約20分→「セラミックパーク MINO」下車 ※土・日・祝のみ運行

○東鉄バス「瑞浪駅前」行き、「妻木」行き約15分「セラパーク・現代陶芸美術館口」下車徒歩約10分

## 【お車でのアクセス】

○東名高速・名神高速→小牧JCT経由

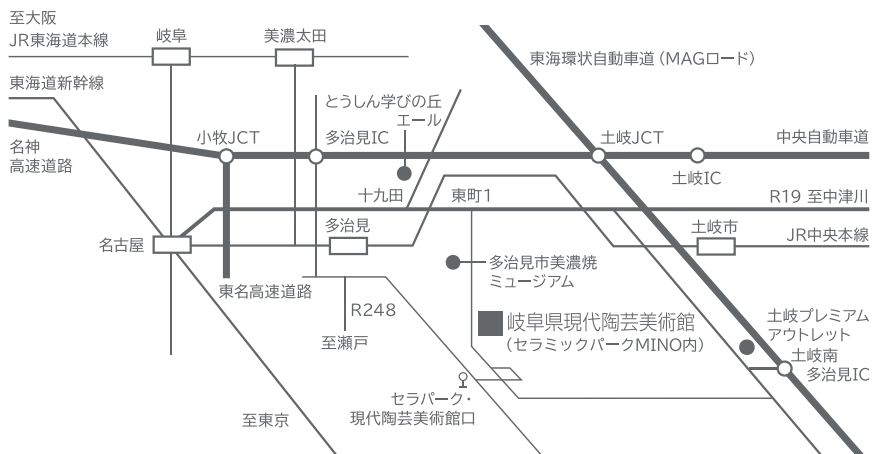
中央自動車道 多治見ICから国道19号線を土岐・中津川方面に約5km→東町1の交差点を右折

○中央自動車道→土岐JCT経由

東海環状自動車道 土岐南多治見ICから約5分

○東名高速→豊田JCT経由・東海北陸自動車道→美濃JCT経由

東海環状自動車道 土岐南多治見ICから約5分



岐阜県現代陶芸美術館  
Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

〒507-0801 岐阜県多治見市東町4-2-5 (セラミックパークMINO内)

TEL.0572-28-3100 FAX.0572-28-3101

URL <http://www.cpm-gifu.jp/museum>

Twitter [@gpmomca](http://twitter.com/gpmomca)

Facebook <http://www.facebook.com/cpm.gifu.museum>